

## アスベスト・耐震改修にかかる報告内容の概要書への記載について

定期調査報告書 第三面の【3 石綿を添加した建築材料の調査状況】 及び 【4 耐震診断及び耐震改修の調査状況】 欄の記載内容を定期調査報告概要書 第一面【5. 調査による指摘の概要】 欄の 【ニ. その他特記事項】 に記載すること。

欄に書ききれない場合は、概要書第一面【5. 調査による指摘の概要】 欄の【ニ. その他特記事項】 へ「(その他 第二面【7. 備考】 参照)」と記載して、概要書第二面【7. 備考】 欄に記載すること。

(概要書 第1面)

第三十六号の三様式(第五条、第六条の三、第十一号の四関係)(A4) 登録番号 〇〇〇 - 34 - 〇〇〇〇  
定期調査報告概要書 (第一面)  
調査等の概要 【1.所有者】

---

【5.調査による指摘の概要】  
【イ.指摘の内容】  調査員の指摘あり  既存不適格  指摘なし  
【ロ.指摘の概要】 建築物の外部・避難施設等  
【ハ.改善予定の有無】  有 (平成 23 年 8 月に改善予定)  無  
【ニ.その他特記事項】 屋上及び屋根・建築物の内部 【その他第二面【7.備考】参照】

ココに記入

(概要書 第2面)

(第二面)  
建築物及びその敷地に関する事項  
【1.敷地の位置】  防火地域  防火地域  準防火地域  
【ハ.前回の調査に関する書類の写し】  有  無  対象外  
【7.備考】  
「耐震診断実施有(耐震性無)」 「耐震改修実施有」  
「1階第2電気室、地下1階特高実電室、長電機室に吹付け石綿等有(飛散防止措置無)(平成〇年〇月措置予定有)」  
(注釈)

ココに記入

### ★記載すべき内容★

「石綿を添加した建築材料の調査状況」		
吹付け石綿等が使用されている場合	飛散防止措置 <b>有</b> の場合	「〇〇室に吹付け石綿等有(飛散防止措置有)」と記載。
	飛散防止措置 <b>無</b> の場合(措置 <b>予定有</b> )	「〇〇室に吹付け石綿等有(飛散防止措置無)(令和〇年〇月に措置 <b>予定有</b> )」と記載。
	飛散防止措置 <b>無</b> の場合(措置 <b>予定未定</b> )	「〇〇室に吹付け石綿等有(飛散防止措置無)(措置 <b>予定未定</b> )」と記載。
吹付け材があるが <b>未分析</b> の場合	「〇〇室の吹付け材、石綿含有の有無未分析」と記載。	
「耐震診断及び耐震改修の調査状況」		
耐震 <b>診断</b> について	耐震診断実施 <b>有</b> の場合	「耐震診断実施有(耐震性有)」※ 「耐震診断実施有(耐震性無)」 「耐震診断実施有(耐震性不明)」のいずれかを記載。
	耐震診断実施 <b>無</b> の場合	「耐震診断実施無(令和〇年〇月に耐震診断 <b>予定有</b> )」 「耐震診断実施無(耐震診断 <b>予定未定</b> )」のいずれかを記載。
耐震 <b>改修</b> について(イ.耐震診断について、①の※の場合を除く)	耐震改修実施 <b>有</b> の場合	「耐震改修実施有」
	②耐震改修実施 <b>無</b> の場合	「耐震改修実施無(令和〇年〇月に耐震改修 <b>予定有</b> )」 「耐震改修実施無(耐震改修 <b>予定未定</b> )」 のいずれかを記載。